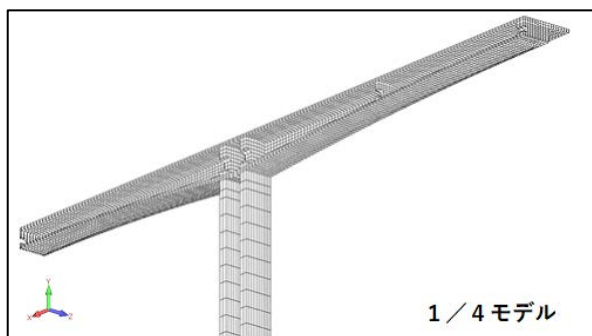


# 時間依存性解析

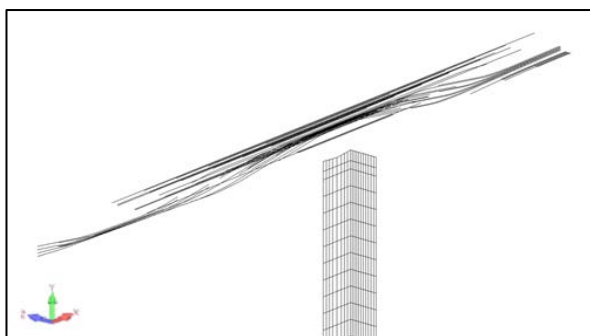
## クリープによるゲルバーヒンジ垂れ下がり等の解析

### 時間依存性解析とは...

時間依存性解析は、持続荷重(プレストレス及び自重など)による、クリープひずみ・乾燥収縮・自己収縮等の体積変化といった、時間の経過に伴って増加する「ひずみの変化」による影響を正確に見積もり、部材および構造設計に反映させるためのものです。有ヒンジラーメン橋の垂れ下がりの解析などで利用されている解析手法です。

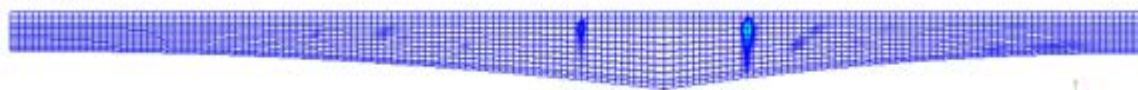


1 / 4 モデル

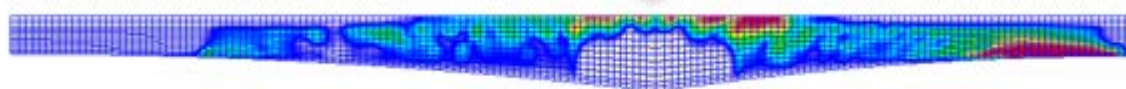


版解析モデル

竣工時



20年経過時



引張主応力コンター (マイナス応力のみ表示)

解析結果 (ウェブ側面)